

活動完了報告

オペラ『不思議の国のアリス』による地域の文化芸術の育成・発展

小暮沙優

≪報告および成果≫

「オペラカッフエマッキアート 58」の主催、オペラ『不思議の国のアリス』（木下牧子作曲、日本語公演）を、地元の北区滝野川会館 大ホールにて 2022 年 5 月 5 日に上演しました。

駒込地域での文化・芸術の育成と発展を目指した本活動は、公演当日 320 人弱のお客様にいらしていただきました。また、公演終了後も SNS に感想が連日投稿され続けるという形で、成功をおさめることができました。

懸案となっていたプロジェクションマッピングも、アニメーションを効果的な形で投影することができ、公演は大いに盛り上がりました。

今回の集客面の特徴として「SNS を見て、面白そうだったのでチケットを購入した」という方々が少なからずいらっしゃいました。事前に、会場となった滝野川会館近辺の地域情報を継続して周知し続けたため、会場至近の旧古河庭園や周辺飲食店への積極的な訪問につながったという声も多く寄せられ、少なからず地域経済の発展にも寄与できたと考えています。

≪今後の課題≫

今回は様々な好条件が結びつき、予想を超えた形で成功に至りました。これをいかに抽象化し、多地域でもそのひな形を活用、進化させていけるかが、今後の課題だと考えています。

また、未就学児の入場を望む声も多くいただきました。こうした声にも柔軟に対応できるように、今後の継続的な活動を考えていきたいです。

地域に根差した文化芸術活動の育成・発展には、核となる人物の想いが<種>となりますが、周囲の理解と協力しなくてはその輪が広がっていきません。多くの地域に展開を考えるとしたら、その理解と協力の輪をいかに広げられるかも鍵になるのだと実感しました。地道に、輪を広げるための活動に今後も尽力して参ります。

≪その他≫

今回 Facebook のコミュニティ「駒込を楽しみ隊」をはじめ、駒込地域の文化施設・飲食店にはチラシ配布のご協力をはじめとして、多くのご支援をいただきました。「はじめてオペラを見たけど楽しかった」という駒込の方々からのお声もいただきました。

